

## 令和3年度事業計画

平成2年に発生した新型コロナウイルス感染症により、2度目の緊急事態宣言が出され、経済活動の停滞によりさまざまな分野に再び影響が出ています。又、2月から始まったワクチン接種による効果が期待されるものの、まだまだ1人、1人の感染予防対策が重要な時期であると思われます。

当センターでも、新型コロナウイルス感染症により、自治体のイベントの中止や民間の開催する会議等の縮小、ウェブ会議の増加により、就業実績も減少すると思われましたが、8月のお盆休みで帰省が自粛されたため、お墓の掃除や庭木の除草・剪定作業の依頼が数多くありましたがすべてにお答えできない状況でありました。

当シルバー人材センターでは、健康で働く意欲のある高齢者が「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、自らの経験と技術、技能を生かし、働くことを通じて活力ある地域づくりに貢献するとともに、高齢者自身の生きがいの充実及び福祉の増進、健康の維持を目指して活動を続けています。しかしながら、退職年齢及び年金受給年齢の引き上げにより、64歳までの会員が全体の約2パーセントしかおらず、会員の高年齢化がますます進んでおり、当シルバーを取り巻く状況には厳しさもあります。

会員の丁寧な就業姿勢をベースにおいて現状の契約就業の維持と新入会員の確保を図り、公益社団法人制度に即した事業運営を行ってセンターの安定につなげてゆきます。

### 1. 基本方針

- (1) 高齢者に適した就業の機会確保を積極的に推進します。
- (2) 安全適正就業意識の向上と事故防止に努めます。
- (3) 高齢者の就業に関する知識と技能の向上に努めます。
- (4) 高齢者の就業に関する普及啓発を推進します。
- (5) 会員の確保とセンターの強化に努めます。
- (6) 会員相互の交流と親睦をはかり、地域社会との連携に努めます。

### 2. 事業計画

#### (1) 就業機会の開拓と提供

- ①官公庁、各種団体及び地域内企業との情報交換を行い、高齢者に適した仕事の開拓に努めます。
- ②適正な安全就業及び会員の力量が発現できる方法で、仕事の提供を行います。
- ③会員の仕事に対する信用を基にして、地域からのニーズに応えます。
- ④高齢者活用・現役世代雇用サポート事業によるシルバー派遣事業を推進します。

(2) 安全適正就業意識の向上と事故防止

- ①安全意識向上により、就業中及び就業途上の事故防止に努めます。
- ②安全適正就業意識向上のため、安全適正就業委員会を充実し、安全パトロールによる安全点検及び安全適正就業推進大会等を実施します。また、関係団体等の研修に参加します。
- ③安全の確保と会員の健康保持のため、法令等に照らした適正な就業を図ります。

(3) 就業に関する知識と技能の向上

- ①研修会等の開催及び参加により、就業に必要な技術技能の習得に努めます。
- ②グループ就業等により、ベテラン会員の技術技能を次の年代の会員に伝承してゆく体制の整備に努めます。

(4) 事業の普及啓発

- ①行政、協力団体、マスコミ等の協力を仰ぎ、広報に努めます。
- ②チラシ等の配布や地域イベントを活用して宣伝と啓発に努めます。
- ③シルバーの日ボランティアなどの住民にわかりやすい機会を啓発につなげます。
- ④会員自らが地域に働きかけます。

(5) 会員の確保とセンターの強化

- ①地域社会からの就業ニーズに応えるため、健康で働く意欲のある会員確保を続けます。
- ②会員相互の信頼の向上とセンターの強化に努めるとともに、会員の自主的な活動を支援します。
- ③事業の効率化と事務経費等の節減に努め、健全経営の維持を図ります。
- ④公益社団法人の体質強化のため、公益法人制度を遵守した運営を行います。

(6) 独自事業の推進

- ①花の植栽と会員手作り品の充実を図り販売促進に努めます。

(7) 福祉家事援助サービスの実施

- ①行政との連携のもと日常生活支援（軽度生活援助、家事援助）に取り組みます。